

沖縄公庫、OLtV Opportunity Fund に対し、初のファンド出資を決定 ～ OIST 等を中核としたイノベーション・エコシステムの実現に向けて～

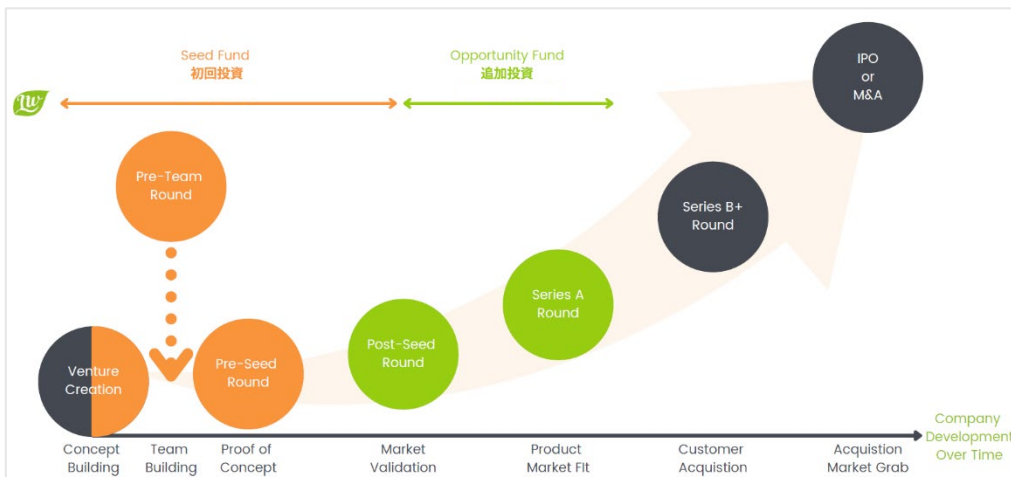
沖縄振興開発金融公庫(理事長:川上 好久)は、OLtV Opportunity Fund 投資事業有限責任組合(以下「本ファンド」)。無限責任組合員:ライフタイムベンチャーズ合同会社(代表:木村亮介、以下「Lifetime Ventures」)。)に対する5億円の出資を決定しました。ベンチャーキャピタルファンドに対する出資は、当公庫において初となります。

本ファンドの概要

Lifetime Ventures は、スタートアップ企業に対する積極的かつ手厚いハンズオン支援(経営戦略策定や実行支援、専門家の紹介、共同経営者採用等のチームビルディングサポート等)を特徴とするベンチャーキャピタルです。令和3年12月に、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園(以下「OIST」)を中核とするイノベーション・エコシステム※の構築を目的とした公募で選定され、令和4年4月に第1号となるOLtV Seed Fund(以下「Seed ファンド」)を設立しています。

本ファンドは、シード期のスタートアップを対象とする Seed ファンド投資先への追加投資を行うために設立されたいわゆるペアファンドとしての位置づけにあり、本年6月30日に設立されました。両ファンドの継続した資金供給機能により、OIST 等から生まれる研究成果の事業化を支援し、社会及び環境に大きなインパクトを与えるディープテック・ソリューションの創出を目指します。

※産官学にわたる多様な組織が相互に協働、競争を続け、イノベーションを誘発するように働くシステム



本ファンドへの出資の意義

本ファンドは、「新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」に掲げられている「OIST 等を核としたイノベーション・エコシステムの構築」において必要不可欠なもので、OIST が保有する世界水準の科学技術やネットワークを基盤とした沖縄発のスタートアップの継続的な創出、育成が図られ、沖縄における科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興が期待されます。

また、ファンド運営者である Lifetime Ventures の目利きを活かした OIST 研究シーズの商業化・事業化の実現やハンズオン支援によるスタートアップ企業の育成のほか、投資先と沖縄県内事業者とのマッチング等による相乗効果により、地場産業の高度化や沖縄の優位性、潜在力を生かした新たな産業の創出なども期待されます。

当公庫は、これら政策効果の実現を支援するとともに、沖縄の民間資本の参加の呼び水効果となることを期待し、当公庫にとって初となるベンチャーキャピタルファンドへの出資を決定いたしました。沖縄振興の基本方向である沖縄の優位性を活かした民間主導の自立型経済の発展等に向けて、引き続き多様な資金ニーズにきめ細かく対応し、地域に根ざした金融サービスの提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

融資第一部産業振興出資室 玉城 TEL 098(941)1775

業務統括部業務企画課 永山 TEL 098(941)1740